

令和6年度 神科小学校 学校職員自己評価表

				総合評価					
重点目標（中・長期的目標）									
笑顔輝く楽しい学校 やさしさ・かしこさ・たくましさ				自分を大事にできる子・相手も大事にできる子					
				今年度の重点目標					
				①他者と関わる力 生活科、総合、特別活動の充実（力を合わせる）					
				②学びに向かう力 授業力向上、自ら探究的に学習し発信する取り組み（自分で考える）					
				③挑戦する力 体力・自律心の向上（チャレンジする）					
領域	対象	評価項目 （数字は上記の重点目標項目）	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
教育活動	教育課程	①②一人一人の実態に応じた指導・支援	1 一人一人が不安なく安心して学校生活を送れるように、学習環境のユニバーサルデザイン化やスタートカリキュラム、道徳、人権同和教育に積極的に取り組むことができたか。						
		③体力づくりと運動に対する意欲の向上	2 体育の授業や全校運動、運動会などの教育活動を通して、児童に体を動かすことの楽しさやできるようになる喜びを味わわせることができたか。						
	学習指導	②③「分かる・できる」の授業づくりと基礎学力の定着	3 学習問題や学習課題、1時間の授業の流れなどを明示し、一人一人に見通しを持たせ児童が主体的・意欲的に取り組める授業が展開できたか。						
			4 授業終末のまとめ・ふり返りや朝ドリルを確実にに行ったり、家庭学習の内容を工夫したりすることで、習熟・定着を図る指導ができたか。						
		②③学習習慣・学習規律の定着と「聞く子ども・話す子ども」の育成	5 「聞き方・話し方名人」「声のものさし」を活用し、「はい」の返事や話し方・聞き方などの習慣を身につけさせることができたか。						
	生徒指導		6 学習内容や場に応じた学習形態（個別、ペア、グループ、全体）を工夫し、児童が主体的に学び合うことのできる授業を展開することができたか。						
		①あいさつを通じた心の交流	7 「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつの大切さを指導し、児童に実践力を身につけさせることができたか。						
		①交流活動による全校の結びつきの強化	8 「なかよし学級活動」を、児童同士の心の交流や互いを高め合うための場として位置づけることができていたか。						
		③最後まで粘り強く取り組める子どもの育成	9 清掃や児童会の当番活動を継続して行うことで、児童に主体性や粘り強さを身につけさせ、協力して働くことの大切さを味わわせることができたか。						
その他	地域との連携	②③授業公開を通しての理解	10 授業改善を意識した授業や児童一人一人を大切にした授業を保護者に公開することで、学習指導・学級経営について保護者に理解してもらえたか。						
		①②③学校からの発信による開かれた学校づくり	11 「学校だより」、ホームページ、「学年だより」、「学級だより」などで学校や児童の様子について保護者・地域に伝えることができたか。						
		①②③地域と保護者と学校でつくるコミュニティスクール	12 ふれあい隊の方々やPTAと協力して、児童の登下校時の街頭指導や下校パトロールを行ったり、地区の危険箇所点検を行ったりして児童の安全確保に努めたか。						
			13 神科小コミュニティスクール（おたすけ十有志隊など）を活用し、地域や保護者の方々に児童の支援や授業づくりに参画していただくことができたか。						
	研修	②③授業改善	14 日常的に授業を公開し、互いに見合い学び合うことを通して、授業改善のための研修を深めることができたか。						